

	質問	回答
1	仕様書 9 (1) カ「侵入検知及び改ざん検知対策を行うこと」について「侵入検知及び改ざん検知対策を行うこと。」と記載がございますが、これらは必須の対応となりますでしょうか。 また、代替案としてアクセス元制限(IP制限等)や管理画面へのアクセス制限を実施することで、本要件を満たすものとして認められますでしょうか。	仕様書 9 (1) カ「侵入検知及び改ざん検知対策を行うこと」について「侵入検知及び改ざん検知対策を行うこと。」は必須の対応となります。 提示されているアクセス制御のみでは、不審な通信や攻撃が入ってきた際の侵入検知と同等の要件を満たしているとは判断できないと考えます。
2	仕様書 9 (3) オ「ベーシック認証でログインを求められ」について認証方式について、ベーシック認証ではなく、CMSが備える独自のログイン認証機能を用いて同等のアクセス制御を実現する形でも差し支えないでしょうか。	同等の機能が実現できるのであれば差支えありませんが、同等のアクセス制御が可能であると判断するに足る情報を企画提案時にお示しく下さい。
3	サーバーインフラについて本業務で利用するサーバー環境について、AWS等のガバメントクラウド(ISMAP登録サービス)の利用は可能でしょうか。	ガバメントクラウドの利用は想定しておりません。
4	サーバーの二重化・ハードディスクの二重化・無停電電源装置(UPS)の設置等について、クラウド環境を採用し複数のデータセンターにまたがる冗長構成を適用することで、本要件を満たすと解釈してよろしいでしょうか。	障害発生時にバックアップが可能であれば可能です。
5	使用するCMS(コンテンツマネジメントシステム)についてポータルサイトの管理運用について、CMSを利用する前提でよろしいでしょうか。 また、利用が可能な場合、使用するCMSに指定や制限はありますかでしょうか。	CMS利用を前提としております。 使用するCMSには制限等はありません。

6	<p>JIS X 8341-3:2016の適合レベルAAに準拠の証明として、外部の第三者機関による有償の適合試験(証明書の発行等)が必須でしょうか。それとも、受注者による試験結果をもって要件クリアと見なしますでしょうか。</p>	<p>専門機関の認証等については必須ではありません。</p>
7	<p>仕様書 9 (3) カ「Google Analytics」の閲覧についてアクセス解析の閲覧環境について、ポータルサイト管理画面での閲覧ではなく、別途ご提供するGoogle Analyticsの標準ダッシュボード(直接ログイン)からの閲覧という運用でよろしいでしょうか</p>	<p>ご提案の手法による運用も可能です。</p>
8	<p>「各ページにおいてログイン後、Googleアナリティクスによる閲覧数等の確認ができるようにする」とあるが、具体的な実装として、①CMS管理画面内にGoogleアナリティクスの閲覧画面を組み込む方法と、②Googleアナリティクスのプロパティに発注者のGoogleアカウントを追加し、Googleアナリティクス上で確認できるようにする方法が考えられます。②の方法(アカウント権限付与方式)で要件を満たすと解釈してよろしいでしょうか。</p>	<p>②のアカウント権限付与方式でも可能です。</p>
9	<p>「お問い合わせ・就農相談」について、お問い合わせフォームの仕様を「入力された内容を設定されたメールアドレスへ送信するのみとし、サーバー(CMS)のデータベース上には個人情報を含む送信履歴を一切保存しない」システム構成で提案することは可能でしょうか。</p>	<p>可能です。</p>
10	<p>仕様書4ページ目「(7)更新・コーディング」において、「デザインデータはPSDファイルとすること。使用するフォントは発注者と協議すること。」との記載がありますが、Adobe Illustrator／Figma等を用いたデザイン制作は可能でしょうか。</p> <p>また、最終的な納品データをPSD形式で提出する場合、制作ツールについて指定はない認識で問題ないでしょうか。</p>	<p>Adobe Illustrator等を用いたデザイン制作も可能です。制作ツールに指定はありません。</p>

11	仕様書 9 (7)「デザインデータは、PSDファイルとすること」について運用性・保守性の向上(ベクターデータの適切な管理や将来的な改修の柔軟性確保)を鑑み、PSDを正本としつつ、AI(Illustrator)形式や編集可能なPDFを併用して納品することは可能でしょうか。	お見込みの通り可能です。
12	「デザインデータはPSDファイルとすること」と記載されていますが、現在の業界標準では、より効率的な共同作業・修正対応が可能なFigmaやAdobe XD等のデザインツールも広く普及しております。PSDファイルに加えて、あるいはPSDファイルの代替として、Figma等で作成したデザインファイルを納品することは可能でしょうか。	PSDファイルに加えてFigma等で作成したデザインファイルを納品いただくことも可能です。
13	「ウェブサイトによる情報発信終了後も1年以上ドメインを廃止することなく延長保有すること」とあります。仮に本業務の契約満了日(令和13年3月31日)をもって情報発信を終了した場合、その後1年間のドメイン保有費用は、今回の見積(5,736千円以内)に含めて算定すべきでしょうか。それとも、別途協議となりますでしょうか。	仕様書9(1)イにあるように、ドメインの使用等に関する経費は、受注者負担となっております。今回の見積に含めて算定してください。
14	作成要領 2 (2) アにて「縦長横書き」プレゼンテーションの視認性向上を目的に、「横向き(横長)」のレイアウトで作成することは可能でしょうか。	可能です。

15	<p>競争入札参加資格審査申請書の提出について</p> <p>【対象資料:調達公告 2(3) および 12(4)】 調達公告に「競争入札参加資格審査申請書提出期限 令和8年5月13日(水)」と記載がございます。 既に「令和6年鳥取県告示第507号」に基づく競争入札参加資格を有しており、 かつ業種区分が「情報処理サービスのコンテンツ作成」に登録されている者については、 本期限までに改めて申請書を提出する必要はないとの認識で相違ないでしょうか。 念のため確認させていただきますと幸いです。</p>	<p>お見込みのとおり、すでに競争入札参加資格を有しており、かつ業種区分が「情報処理サービスコンテンツ作成」に登録されている者については、改めて申請書を提出していただく必要はありません。</p>
16	<p>構築期間の「サイト開設」とは、発注者(県)のみが確認できるテスト環境(ステージング環境・非公開)でのシステム構築完了を意味し、11月のテスト期間を経た後に一般公開となる、というスケジュールを想定してよろしいでしょうか。それとも、10月31日に一般公開したうえで11月を運用テスト期間とするスケジュールをお考えでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおり11月30日までは発注者のみが確認できる状態でテストすることを想定しています。</p>
17	<p>「主なページの構成は別紙1のとおりとする」とありますが、別紙1に記載されている各コンテンツは全て掲載することを前提として、複数のコンテンツを1ページに統合・集約するのは、問題ないでしょうか。 合わせて、グローバルナビゲーションも整理して提案してよいでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおりで問題ありません。グローバルナビゲーションの整理も含め、より良いデザイン、コンテンツ配置になるよう企画提案していただければと思います。</p>
18	<p>「掲載する情報は現行ウェブページのもの参考にする」とありますが、現行ウェブページをあくまで参考にし、別紙1等に従いながら、各ページを再構築するという認識でよいでしょうか。 仮に移行する記事がある場合、移行必須のコンテンツはどの程度ありますでしょうか。ある場合は、テキスト・画像・PDFファイル等、それぞれ何個あるか教えていただけますでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおり、現行ウェブページに掲載の内容を参考にし、別紙1等に従いながら、各ページを再構築してください。 なお、現在掲載中の記事等については原則すべて新たなポータルサイトに移行することを想定していますが、同等の内容を掲載していただければ、テキストの内容や画像は変更していただいて差支えありません。移行するPDFファイル数については約20個を想定しています。</p>

19	TOPページ等のデザイン性の高いページについて、レイアウト崩れを防ぐためにCMSの編集可能範囲(テキスト・画像のみ)を制限する設計を提案することは、仕様書9(3)エの『基本的に発注者が編集できる』要件を満たすと解釈してよいでしょうか	ご認識の通りです。
20	「その他農林水産部職員等は別紙1の各種情報詳細ページのみ編集できる」とありますが、「各種情報詳細ページ」のコンテンツについて、「体験会情報、研修情報、イベント情報、産地情報、生産者・就農者インタビューなど」とあり、各市町村詳細ページや農産物詳細ページも含まれますでしょうか。 合わせて、各種情報詳細ページのコンテンツは、新着情報、イベントカレンダーにも連携する前提での構築になりますでしょうか。	<p>その他職員が編集可能なページに「各市町村詳細ページ」や「農産物詳細ページ」は含みません。</p> <p>お見込みの通り各種情報詳細ページのコンテンツは新着情報に連携することを前提としています。 その上で体験会情報、イベント情報、研修情報についてはイベントカレンダーにも連携する前提での構築をお願いします。</p>
21	「コンテンツやデザイン等は受注者が企画・制作する」とありますが、制作にあたり「鳥取県の主な農産物の写真」「各市町村の概要写真」「就農者インタビューの写真」等について、県や関係機関(農業改良普及所等)が広報用途で保有している写真データを提供いただくことは可能でしょうか。	可能です。
22	<p>「就農者インタビュー」コンテンツについて、既存の「新規就農者インタビュー！ のぞいてみよう農ある暮らし！」に掲載されている内容を活用する想定でしょうか。</p> <p>また、新規での取材・撮影・原稿作成等が必要な場合、その想定本数をご教示ください。</p>	<p>既存の「新規就農者インタビュー！ のぞいてみよう農ある暮らし！」に掲載されている内容を活用する想定です。新規での取材・原稿作成等については想定しておりません。</p>
23	<p>農業従事者への取材・撮影を実施する場合、取材対象者の紹介は発注者側で実施いただける認識でよろしいでしょうか。</p> <p>また、取材対象者の選定主体(発注者/受託者)についてもご教示ください。</p>	<p>新たな農業従事者への取材・撮影については現在想定しておりません。</p>

24	イベント情報、求人情報、研修情報等について、公開後に想定される更新頻度(例:月数回、週次更新等)があればご教示ください。	季節により頻度は異なりますが、現在は体験会等の情報更新は多いときに週2回程度、求人情報は年数回、研修情報についても年数回の更新となっています。
25	就農支援施策・移住支援施策に関する掲載内容について、県として重点的に訴求したい制度・支援内容があればご教示ください。	就農支援施策については逐次情報更新の必要があるため、既存ウェブサイトへのリンクを考えています。 https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=64862